

所長	副所長	事務主任	専門職				係	
								

産業保健相談票

⑦ 21件

相談日時	令和 4 年 1 月 12 日 (水)	対応時間	20分 ~
相談対応者	1. 産業保健相談員 (氏名: ID:) 2. 所長 3. 副所長 4. 労働衛生専門職 5. 産業保健専門職 6. 事務局職員 7. メンタルヘルス対策促進員(SC電話相談) 8. メンタルヘルス対策促進員(その他相談) 9. アドバイザー産業医 10. フリーダイヤル対応者(メンタル) 11. フリーダイヤル対応者(健康相談)		
相談方法	1. 面談 (予約有 予約無) 2. 電話 3. FAX 4. メール 5. 研修会後 6. 実地相談		
ワンストップサービス	1. 該当する (地域産業保健センター) 2. 該当しない		
事業場名	小諸・佐久地産保	TEL	
		FAX	
所在地	〒		
事業場規模	1. 50人未満 2. 50~99人 3. 100~299人 4. 300~999人 5. 1000人~ 6. 不明		
業種	1. 製造業 2. 建設業 3. 運送業 4. 電気・ガス・水道 5. 情報通信業 6. 卸・小売業 7. 金融・保険業 8. 不動産業 9. 飲食・宿泊業 10. 医療・福祉 11. 教育・学習支援 12. サービス業 13. その他 ()		
相談者職種別内訳	1. 産業医 2. 産業看護職 3. 衛生管理者 4. 人事労務担当者 5. 事業主 6. 労働者 7. 登録産業医 8. 登録保健師 9. その他 ()		
相談者役職	コーディネーター	氏名	須藤 馨
		男・女	男
		年令	オ
		※ 性別、年齢は労働者本人からの相談の場合のみ記入	
相談員専門分野	1. 産業医学 2. 労働衛生工学 3. メンタルヘルス 4. 労働衛生関係法令 5. カウンセリング 6. 保健指導 7. その他		副業・兼業該当の有無 1. 有 2. 無
1 労働衛生管理	1 統括安全衛生管理者の選任、職務 2 衛生管理者の選任、職務 3 安全衛生推進者の選任、職務 4 産業医の選任、職務 5 衛生委員会の設置、活動 6 その他労働衛生管理に関する事		
2 作業環境管理	1 作業環境測定、基準 2 作業環境測定の評価 3 作業環境の改善 4 その他作業管理に関する事		
3 作業管理	1 作業時間の適正化 2 作業方法等の改善 3 保護具に関する事 4 その他作業管理に関する事		
4 健康管理	1 労働者の健康管理全般 2 母性健康管理 3 海外派遣労働者の健康管理 4 一般健康診断 5 雇入時の健康診断 6 特殊健康診断 7 労災保険二次健診 8 健康診断の実施方法 9 保健指導の方法 10 健康診断の事後措置 11 健康診断結果報告書 12 健康管理手帳 13 健康管理に関する個人情報保護 14 健康管理に関する統計の作成に関して 15 職業性疾患の診断・治療・認定基準 16 職場における感染症対策 17 健康づくり 18 その他健康管理に関する事		
5 労働衛生教育	1 雇入れ時の教育 2 作業内容変更時の教育 3 危険有害業務の就業時の教育 4 労働衛生教育の実施方法に関して 5 その他労働衛生教育に関する事		
6 労働衛生マネジメントシステム/リスクアセスメント	1 危険性・有害性等の調査 2 危険性・有害性等の調査結果に基づく措置・継続的労働衛生管理 3 有害因子の性質、調査方法 4 その他労働安全衛生マネジメントシステム/リスクアセスメントに関する事		
7 化学物質による健康防止障害	1 危険有害情報の伝達(表示、SDSの交付) 2 化学物質へのばく露防止対策 3 新規化学物質の有害性の調査 4 化学物質によるがん 5 その他化学物質による健康障害防止対策に関する事		
8 石綿による健康障害防止	1 石綿ばく露防止対策		
9 粉じん防止対策	1 粉じん対策の実施(換気装置・呼吸用保護具・健康診断等)		
10 物理的因子による疾病・酸素欠乏症等の疾病対策	1 高圧障害の防止対策 2 酸素欠乏症の防止対策 3 電離放射線障害の防止対策 4 騒音障害の防止対策 5 腰痛の防止対策 6 熱中症の防止対策 7 情報機器作業 8 その他物理的因子による疾病・酸素欠乏症等の疾病対策		
11 健康の保持増進(職場におけるメンタルヘルス対策を除く)	1 心身両面にわたる健康の保持増進(THP) 2 職場における受動喫煙対策 3 その他健康の保持増進に関する事(職場におけるメンタルヘルス対策を除く)		
12 職場におけるメンタルヘルス対策(ストレスチェック制度を除く)	1 教育研修の実施(管理監督者) 2 教育研修の実施(労働者) 3 職場環境等の把握と改善 4 メンタルヘルス不調者の早期発見と適切な対応 5 職場復帰支援 6 事業場における実態の把握 7 「心の健康づくり計画」の策定 8 事業場内体制の整備 9 衛生委員会での調査審議(ストレスチェック以外) 10 休職、復職に関して 11 個別事案への対応に関して 12 東日本大震災に係る対応等について 13 その他職場におけるメンタルヘルス対策に関する事		
13 過重労働における健康障害防止対策	1 過重労働による健康障害 2 過重労働による健康障害防止のための対策の実施 3 長時間労働者の面接指導 4 その他過重労働における健康障害防止対策に関する事		
14 快適職場の形成促進	1 快適職場環境形成のための措置の実施 2 その他快適職場の形成促進に関する事		
15 ストレスチェック制度	1 ストレスチェック制度について 2 ストレスチェック制度の導入(衛生委員会等) 3 面接指導の実施方法 4 集団ごとの集計・分析等 5 労働者に対する不利益な取扱いの防止 6 労働者の健康情報の保護 7 その他ストレスチェック制度に関する事		
16 治療と仕事の両立支援	1 意識啓発等の教育 2 事業場内体制の整備 3 事業場の勤務・休暇制度の整備 4 衛生委員会での調査審議 5 両立支援の進め方 6 両立支援プラン・職場復帰支援プラン 7 事業場と労働者・主治医との連絡調整 8 病気に関する知識 9 個別事案への対応 10 その他治療と職業生活の両立支援に関する事		
17 その他	1 健康・衛生一般に関して 2 その他法令解釈に関する事		

相談内容	須藤コーディネーターをとoshi、地域運営主幹の高木先生から、コロナ対応についてご意見いただく。 コロナの蔓延により産保センターとして、警戒レベルによって、やるやらない等の方向性を示してもらえないか
回答	＜所長、副所長と話し合い、以下の結果を須藤コーディネーターに伝える＞ レベルごとの方針を出すことは、郡市医師会の状況もそれぞれであるので、難しい。 各医師会等と話し合い、感染対策を充分して、注意して行っていただきたい。 対面者のワクチン接種の状況を確認するのもひとつか。 緊急事態宣言等あれば、対応を通知する。 今後は、テレビ電話等の機器導入も考えざる負えないと思う。と話す。 ＜須藤コーディネーターより電話あり。＞ センターの意向を高木先生に伝えたところ、警戒レベルごとの一律判断は、各医師会の考えもあるので、難しいですねと言われた。小諸佐久地産保としては、レベル5になったら、また考えることとし、現状では当日の産業医の意向で対応することとしたいということになった。 (北野)